

第5学年 総合的な学習活動案

1. 単元名 ○○のよさ 地域を見つめて ～われら○○宣伝隊！～

2. 活動にあたって

こんな子どもだから

本学級の子どもたちは何事にも興味関心をもち、意欲的にチャレンジすることができる。自分の思いや願いをみんなに伝えたいという気持ちが強く、積極的に発言しようとする。しかし、友達や教師の話をしっかり聞こうとする態度についてはまだ十分ではなく、これまでの学習を通して、話し合いのきまりや望ましい態度について機会をとらえて考えさせ、意識づけをしているところである。

子どもたちは、○○校区が自然に恵まれた環境であること、古くからあるものを大切にしていること、近代的な施設があることなどを知ってはいるが、そのよさについて詳しく知っている子は少ない。そこでこれまでに、興味を持った課題ごとのグループに分かれ、インタビューやインターネットによって校区の施設や行事についての調べ学習に取り組んできた。これまでの活動を通して子ども達は、調べて分かった○○のよさを多くの人に伝えたいという意識を高めてきている。

この単元で

本単元では、○○校区のすばらしい“ひと・もの・こと”に出会い、○○のよさを追究する活動を通して、自分たちの住む地域に“ふるさと○○”としての愛着と誇りを感じることができることをねらいとしている。

そのために、地域の恵まれた人的環境を生かし、○○のよさを人との関わりからつかませていきたい。人のために活動する校区の方々や校区の人たちを裏で支えている方々に目を向けた追究活動を通して自分が感じた○○のよさを、番組作りや宣伝作りをすることでとらえ直し、子どもたちがますます○○に対して愛着を持ち、学校や校区に誇りをもてるようにしていきたい。

こんな支援で

- これまでの経験や学習をウェビングを使ってふり返り、○○のよさを想起させ「○○にはたくさんいいところや好きなところがあるぞ！そのよさを宣伝するぞ！」という意欲をもたせるようにする。
- 活動の中で子どもの意欲や必要に応じて環境や人物とかかわる時間や場を設定し、体験や実感を通じた○○のよさに触れる機会を多くもつようにしていく。
- 友だちと一緒に追究活動をしたり、友だちや地域の方の思いや考えのよさなどを取り入れ、自分の見方や考え方を深めたり、広げたりすることができるようにする。
- 子どもの特技を生かした表現方法や活動の場を工夫しながら、これまで追究してきた○○のよさをPRする活動を行うことで、子どもの表現力をより伸ばすことができるようにしていく。
- 自分の伝えたいことを、国語科で学習したことを生かして発表することができるよう、学習をふり返ることができる環境を整えておく。

こんな力を

- 【表現する力】 ○○のよさを追究している過程とその判断の根拠を、自分なりの方法でまとめ、宣伝することができる。
- 【追究する力】 自分の興味関心、活動意欲に基づいた課題を設定し、その課題に向かってねばり強く追究し、自分の考えを作ることができる。
- 【共に学ぶ力】 ○○のよさを追究する活動を通して、友達や地域の方の思いや願いに触れることで、自分の考えを深めたり広げたりすることができる。
- 【関わる力】 ○○校区のすばらしい環境や人物と出会い、追究活動を通して自分たちの住む地域“ふるさと○○”に愛着と誇りを感じることができる。

3. 主な学習活動と評価規準および教師の支援（19時間）

学習過程	主な学習活動と内容 (生かしていく国語科の表現する力)	評価規準 (評価方法)	教師の支援
つ か む (5)	<p>1. ◆◆小の校区パンフレットをもとにして,○○のよさを広めるための内容・宣伝方法について話し合う。⑤</p> <p>○インタビューなどを通して追究してきたことのまとめ</p> <p>○○○のよさを伝えるための内容・宣伝方法の決定</p> <p>(バズセッション形式で互いの考えを交流する。)</p> <p>○内容・方法に合わせて,これまでの調査内容の見直し</p>	<p>【追】これまで学習してきた分かった○○のよさをふり返りそのよさを宣伝するという新たな課題に向かって意欲的に話し合うことができる。(行動観察)</p> <p>【表】○○のよさの視点に沿って伝えていく内容を選び出し,それをどのような方法で伝えていくか課題ごとのグループで決めることができる。(行動観察)</p>	<p>※ 自分の課題についてのよさを効果的に伝えるための方法を,国語科の掲示物をもとに考えさせるようにする。</p> <p>※ モデルを示すことで,○○のよさを見る視点を明確にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・○○にしかない ・校区の人のために <p>※ 相手意識をもたせるために,席田小のパンフレットを常に掲示しておく。</p>
さ ぐ る (12)	<p>2. 宣伝内容・方法を意識して,追究活動を追加する。④</p> <p>○チームごとに計画に応じた調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査の追加 ・撮影 ・インタビュー ・編集 <p>3. 追究してきた課題ごとに○○のよさを宣伝する。⑧</p> <p>○追究した○○のよさのまとめ</p> <p>(バズセッション形式で互いの考えを交流する。)</p> <p>○宣伝のための表現物の作成</p> <p>○宣伝内容・方法の見直し</p> <p>(バズセッション形式で互いの宣伝内容などについて交流する)</p> <p>(本時15/19)</p> <p>○見直しの視点をもとに,付加修正,仕上げ</p>	<p>【追】○○のよさをしっかり宣伝できるようにインタビューや取材活動を通して資料を収集することができる。(ふり返りノート)</p> <p>【表】効果的に○○のよさを伝えるために自分の得意なことを生かし,追究してきたことをまとめることができる。(ふり返りノート)</p> <p>【関】○○のよさの根拠となる「ひと・もの・こと」に積極的にかわり,○○のよさを宣伝することができる。(行動観察)</p> <p>【共】○○のよさがしっかり伝わる宣伝活動になるように友だちと協力したり,アドバイスしたりすることができる。(行動観察)</p>	<p>※ よさに気付いていない子には,教師が引率してフィールドワークを行いながら,よさの視点に沿った言葉かけをしていく。</p> <p>※ モデルを示しながら,○○のよさを伝えるために必要な内容を考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 ・調べてきた経緯 ・感想 <p>※ 国語科の掲示物で,情報発信までの手順を確認させる。</p>
ふ り 返 る (2)	<p>4. 活動をふり返る。②</p> <p>○○○のよさを宣伝していく中で感じた,○○についての見方や気持ちの変化についての話し合い</p> <p>(バズセッション形式で課題別グループでのふり返り)</p> <p>○自分の頑張りと成長のふり返り</p>	<p>【関】○○のよさを追究し,宣伝する活動を通して“ふるさと○○”に愛着をもつことができる。(ふり返りノート)</p> <p>【表】再認識した○○のよさや,今まで見えていなかった○○のすばらしさをまとめることができる。(ふり返りノート)</p>	<p>※ この単元を終えての自分の成長や宣伝活動での頑張りと楽しさをまとめていく。</p>

5. 本時目標

○ 自分たちの課題に沿った〇〇のよさを宣伝していくために、友だちとの交流を通して宣伝内容をよりよいものへと作り直していく見通しをもつことができる。

【追究する力】

○ 〇〇のよさをより効果的に伝えることができるように、宣伝内容についてのアドバイスや感想などの意見交流をすることができる。

【表現する力】

6. 本時指導の考え方

本時までには、子ども達は、国語科で学習したインタビューの仕方をいかして、それぞれの課題に沿ってよさを探るためのインタビュー内容を考え、地域の方々や地域の施設で働く方々、施設を利用している方々にインタビューをしたり、インターネットで調べたりして調査活動を行ってきている。そして、調べて分かったことをもとに「隣の校区の席田小学校の友だちに、自分たちの住んでいる〇〇のいいところを宣伝しよう」というめあてをもって課題別グループで宣伝内容を話し合い、効果的な宣伝方法を選んで宣伝活動の準備をしてきている。

本時では、宣伝に向けてまとめてきた表現物をもとに発表し合い、〇〇のよさが伝わる宣伝になっているか、その内容や方法を見直すことをねらいとしている。

異課題のグループとの交流を仕組みれば、友だちからのアドバイスや感想をもとにして、自分たちの宣伝内容・方法をさらに見直していくための視点をはっきりできると考えている。

まず、今までの学習をふり返り、本時のめあてを話し合う。今回は隣の校区の友だちに伝えるという目的なので「校区のことを知らない」立場に立ったアドバイスと、自分たちの校区について自分たちだから知っている「裏情報を教える」立場に立ったアドバイスの2つの方向から見ていくことを確認しておく。また、事前にグループごとに作成した宣伝のための表現物を掲示し、気付いたことをお互いにメモさせておくことで自分の考えをもって学習に臨めるようにしておきたい。

次に、バズセッション形式でそれぞれのグループが発表していく。その際「〇〇が困っているから、何かアドバイスくれない?」「だいたいできているんだけど、もうひと工夫ほしい。どうしたらいいかな。」などアドバイスが欲しいポイントをはっきりさせておくことで、「〇〇が伝えたいなら、こんな事も付け加えたら。」と質問だけでなく、聞き手からの内容面についての意見やアドバイスが出やすくなるであろうと考えている。

最後に、友だちからの感想やアドバイスを受けて、これから見直していきたいことを明らかにしたり、〇〇のよさを宣伝していく自信をもったりして、今後の活動への意欲をもたせていきたい。

この学習では、国語科「目的に応じた伝え方を考えよう」における「自分の伝えたいことが伝わるように集めた情報を整理し、伝えたい内容を表現するのにふさわしい方法で伝える」をふり返りながら、〇〇のよさを効果的に伝えられるためのアドバイスができるように、教室側面に学習したことを掲示し、支援していきたい。

7. 準備

(児 童) 宣伝のための表現物、発表原稿、

(教 師) これまでの学習の流れの掲示物、自己評価カード

8. 本時学習の展開

主な学習活動と内容	教師の支援
<p>1. これまでの学習をふり返り，本時のめあてについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 前時までのふり返り ○ めあての確認 ○ 進め方の確認 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">めあて</p> <p>○○のよさを友だちに伝えて，その内容が本当に○○の良さを分かりやすく伝えるものになっているか，アドバイスをし合おう。</p> </div>	<p>※ 2つの立場でアドバイスをすることを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・○○のことを知らない立場 ・○○をよく知っている立場
<p>2. 追究してきた課題グループごとに発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 課題グループごとの発表 <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○○○○○○のスタッフの方は，スポーツを嫌いな人から「楽しかった」と言われた時がうれしいと言っていたよ。イベントを計画するなど，スポーツの楽しさを地域の人に伝えたいという気持ちで仕事をしているよ。</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;">  <p>スポーツの楽しさを知って欲しいと思って○○で頑張っている□□さんのことを伝えたいんだけど，どうしたらいいかな。</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>どんど焼きは，正月に使った飾り物を粗末にしないよう燃やし，1年の無事を祈るものだよ。しばらく中断していた時もあったけど，日本の伝統的な行事を校区でも受け継いでいこうと町内の人たちで復活させたそうだよ。</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 友だちの発表についての感想やアドバイス <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>伝えたいのは○○だね。それを説明しているのはどこ？</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;">  </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○○を伝えたいのなら，△△を付け加えて書いてみたらどうか？タイトルも工夫するといいよ。</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;">  <p>伝え方がいいね。今まで知らなかったけど□□のよさがよく分かったよ。</p> </div>	<p>※ 聞き手は伝えたいよさが伝わっているか評価し，アドバイスすることを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝え方について ・付け加えのための情報について <p>※ 発表するときは，国語科の学習で身につけた“伝えたいことを考えて適切な言葉遣いで話す”ことを掲示物でふり返ることによって意識させるようにする。</p> <p>※ T1 全体を巡視をしながら子どもたちの発言をひろっていく。</p> <p>※ T2 交流の様子を見て回り，想定した視点に沿って質問内容についてのアドバイスをしていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見直しさせたい点 ・内容のよさを全体に広げたい点
<p>評価規準</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>【追】 これまで追究してきた分かった○○のよいところを進んで発表したり，友だちからの感想やアドバイスをもとにこれから見直していく点に気づいたりすることができる。（ふり返りノート）</p> <p>【表】 ○○のよさをより効果的に伝えることができるように，宣伝内容についてのアドバイスや感想などの意見交流をすることができる。（行動観察）</p> </div>	
<p>3. 感想を発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ さらによくするための見通し ○ 友だちの頑張りを認める感想 <p>4. 今日の学習をふり返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自己評価カード 	<p>※ 視点に沿ったアドバイスや感想を取り上げるようにする。</p> <p>※ 交流の価値に気付かせるために，見直しの視点が持てた子や，今後の活動に意欲がもてた子の感想を取り上げる。</p>

